

令和7年度 チャリティーMIX大会 抽選方式（イメージ）

【前提】

- ・昨年度の入賞者でも、出場者確定になるとは限らない。
- ・前回戦績に基づくシード設定は、出場確定者の中に前回の入賞者が存在した場合のみ考慮
- ・予備日は「無し」のため、雨天等の場合は、『中止』となる。

【使用システム】

- ・和田システム トーナメントマネージャー 16

【抽選イメージ】 AクラスおよびBクラス（その1）の場合 ※16組ドロウの場合

1) エントリー者リスト（エントリー順）をINPUTデータとする。

エントリー者リスト <INPUTデータ>

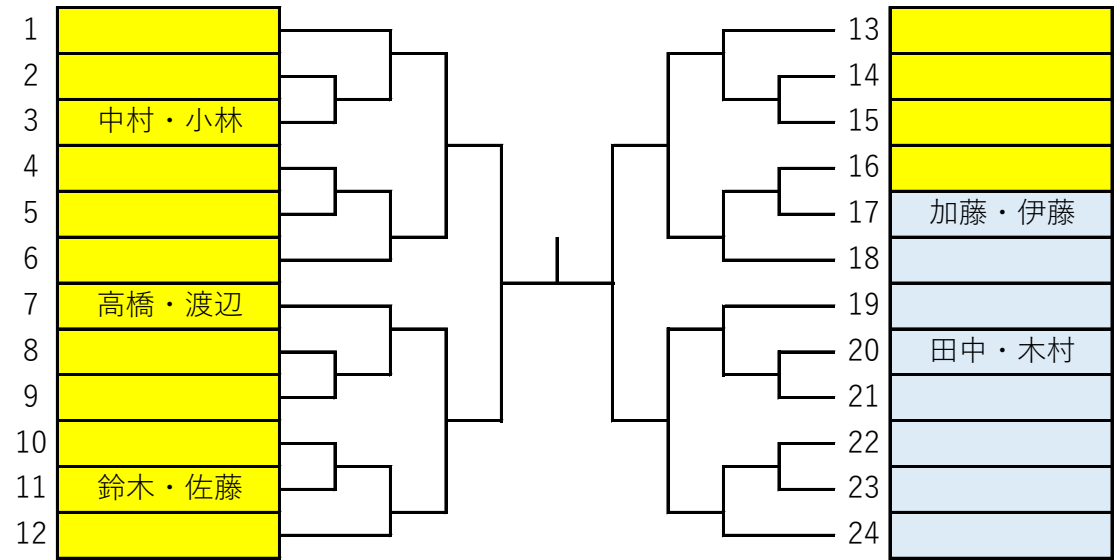
1	鈴木・佐藤
2	加藤・伊藤
3	中村・小林
4	田中・木村
↓	
↓	
↓	
24	高橋・渡辺

No5～No23のペア名は、省略

2) エントリー者数が、24ペアの場合、24ドロウ作成として実行する。

上記（1）データをINPUTデータとして、ドロウ作成を実行すると
下記のようなトーナメント表が自動作成される。（3秒くらいで）

※空白部分は、実際にはペア名が入ります。



- 3) 上記(2)で、No1～No16に割り当てられたペアが、出場確定となる。黄色網部分
No17以降は、キャンセル待ちとなる。 例) No17 → キャンセル待ち 1 番

【注】Bクラス(その2)の場合は、24組ドローなので、上記説明を読替えます。

→ つまり、Bクラス(その2)では、エントリー者数25組以上の場合、

No24までが出場可能。No25以降がキャンセル待ちとなる。

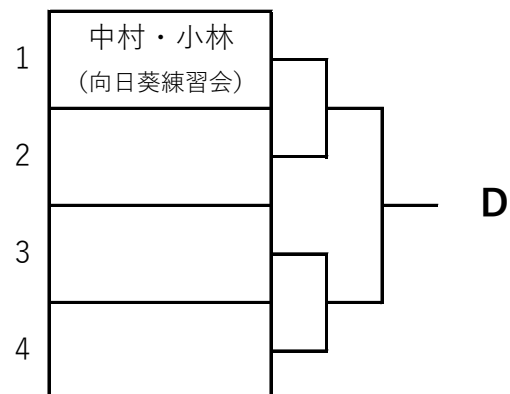
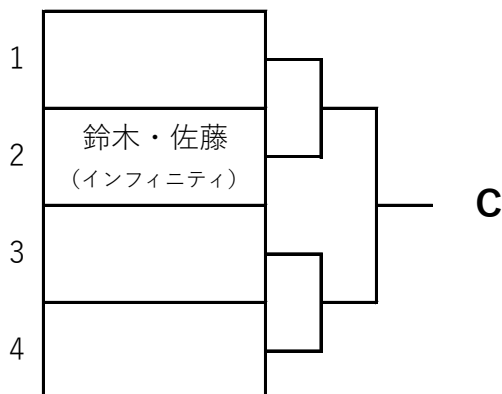
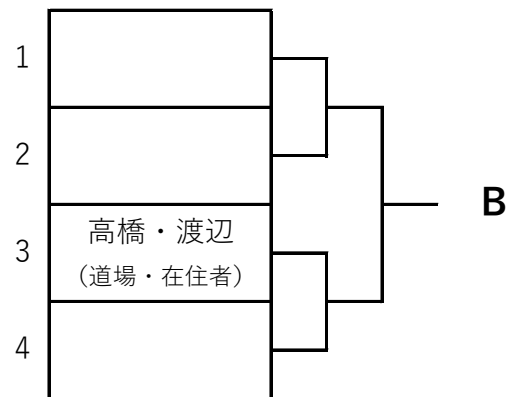
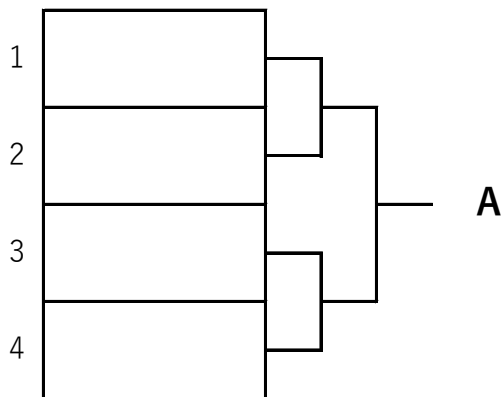
- 4) (3)で出場確定したペアに対して、INPUTデータを再整理(所属を入力する)
16ペア内に、昨年の入賞者(1位～4位)が存在した場合のみ、シード割当を実施する。

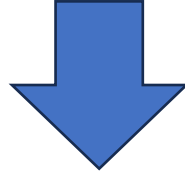
<INPUTデータ> ※空白部分は、実際にはペア名・所属が入ります。

1		
2		
3	中村・小林	向日葵練習会
4		
5		
6		
7	高橋・渡辺	道場・在住者
8		

9		
10		
11	鈴木・佐藤	インフィニティ
12		
13		
14		
15		
16		

- 5) (4)のINPUTデータにて、1ブロック4ペアとする4ブロック(A～D)
のドロー抽選を実行する。 ※空白部分は、実際にはペア名・所属が入ります。
最終的には、ラウンドロビンのドローとする。





データをそのまま転記するだけ

※空白部分は、実際にはペア名・所属が入ります。

	A1	A2	A3	A4
A1				
A2				
A3				
A4				

	B1	B2	B3	B4
B1				
B2				
B3	高橋・渡辺			
B4				

	C1	C2	C3	C4
C1				
C2	鈴木・佐藤			
C3				
C4				

	D1	D2	D3	D4
D1	中村・小林			
D2				
D3				
D4				

★上記の作業を、Aクラス（16ペア） Bクラスその1（16ペア） Bクラスその2（24ペア）
で実施する。